

【注意事項】

インフルエンザワクチンを接種することで、感染を予防したり、感染しても症状を軽くすることが期待できます。インフルエンザは年によって流行する型が異なりますので、毎年接種をお勧めします。

【副反応】

- ・注射反応:注射したところが赤く腫れたり、熱を持ったりすることがあります。通常は数日で消失します。
- ・発熱、悪寒、頭痛、倦怠感、嘔気、下痢、関節痛、筋肉痛、めまい、リンパの腫れなども起こることがあります。通常 2～3 日で消失します。
- ・過敏症:発疹、蕁麻疹、湿疹、紅斑、かゆみなどが起きることがあります。
- ・卵アレルギーのある方は強い副反応を生じる可能性がありますので、必ず事前に申し出て下さい。
- ・また、治療中の病気がある方は主治医にインフルエンザ予防接種が可能かどうかご相談してください。

【予防接種を受けることができない方】

- ・当日 37.5℃以上の方
- ・過去にインフルエンザワクチンの接種を受けてアナフィラキシーを起こしたことがある方
- ・1 週間以内にかぜ、腹痛、下痢など体調不良があった方や治療した方は予防接種をお受けできません。
- ・過去に予防接種でアレルギーやショック、けいれんなどを起こしたことがある方、心臓、腎臓、肝臓や血液・免疫系に病気のある方はご相談ください。
- ・保険証を必ずご持参ください。

【接種後の注意事項】

- ・接種後 30 分は副反応が起こる可能性もあるので、クリニック近くで静かにお過ごしください。
- ・接種後の入浴は可能です。注射部分をこするのはお控えください。
- ・接種後の飲酒や激しい運動はお控えください。
- ・高熱、けいれんなど副反応がみられた場合は、直ちに医師の診察をお受けください。